

グリーンカーテンで節電に貢献



商工会女性部では、節電を推進するため、会員の店舗や事業所、自宅でもゴーヤを栽培する「グリーンカーテンプロジェクト」に取り組まれています。今年3月に商工会と加東エコ隊、市で締結した「かとう環境パートナーシップ協定」に基づく取組で、会員からは、節電効果だけでなく、「ゴーヤの話でお客様や会員間のコミュニケーション

が深まった」などの声も寄せられているとのこと。

同女性部では、ゴーヤカーテンのフォトコンテストを実施されるほか、来年度にはさらに栽培の輪を広げ、県内の商工会女性部とともに取り組んでいけます。

特別支援保育を実践発表



市では、発達障害など、気になる行動が顕著な園児に対して、適切な保育を行うことで健全な成長を促せるよう、各保育所に特別支援コーディネーター、市には統括コーディネーターを配置し、障害児等保育事業に取り組んでいます。この取組は、全国でも先進的なものです。

8月6日には、滝野図書館で保育関係職員研修会を開催し、各園での取組の実践発表や意見交換を行い、特別支援保育に関わる上での知識を深めました。

まちかどトピックス

TOPICS

身近な話題など、お気軽にご連絡ください。

広報係がカメラを持って伺います。

☎43-0387

～夜空を彩る大輪の華～ 加東市花火大会



8月3日、東条湖特設会場で「加東市花火大会～音と光の祭典～」が開催されました。今年度から、加東市夏まつりを花火大会と盆踊りに分けて開催する第1弾で、東条湖面から打ち上げる壮大な花火を楽しもうと、数多くの方々が詰め掛けました。

会場のステージでは、キャラクターショーや地元グループによる和太鼓演奏、よさこい踊りなどが披露されました。

そして、レーザーショーに引き続き、花火が夜空を彩ると、来場者からは大歓声があがりました。

なお、会場に設置した義援金箱への募金と、協賛金の一部は、東日本大震災の被災地復興に役立てさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

陸上競技の魅力に触れる



7月29日、兵庫教育大学陸上競技場で、市内の小学生約130人が参加し、陸上競技教室が開催されました。

高学年は短距離、長距離、走り幅跳びなどの競技種目、低学年は陸上の動きを取り入れた「陸上遊び」に参加し、ユニークな練習方法に目を輝かせながら汗を流していました。

文化財復興のために



黒谷地区の中学生が、重要文化財「黒谷若宮八幡宮」で行われた柱祭りのバザー収益金を寄付してくださいました。東北地方の文化財の復興に役立てるため、日本芸術文化協会に送金させていただきます。ありがとうございました。

～生き物の生態を学ぶ～ まちまるごとミュージアム



7月28日から8月7日まで、県立人と自然の博物館が所蔵する標本などを展示する「まちまるごとミュージアム」が、滝野図書館2階ギャラリーで開かれ、夏休みの子どもたちの人気を集めました。

今回のテーマは「水辺の生き物たち」で、加古川流域に住む魚などの生物を紹介しているほか、アライグマやヌートリア、カミツキガメ、ブラックバスなど、外来生物のはく製も展示されました。

また、7月30日には、下鴨川地区で「子ども水辺の生き物調査隊」も行われ、捕まえたアユや手長エビなどの生態について、同博物館の研究者から説明を受けました。

加東市三世代 ゲートボール大会

	優勝
第1コート	東実
第2コート	栄枝A
第3コート	木梨A

加東市子ども会 親善ドッジボール大会

	男子	女子
優勝	下滝野B	多井田
準優勝	北野	新町ビーチ
第3位	東条東小	上滝野B

「人権文化をすすめる市民運動」ポスター・標語優秀作品

部門	氏名	学校名・学年
ポスターの部	大畑有輝	鴨川小6年
	岸本彩花	東条東小3年
	奥田紫麗那	東条西小4年
	阪脇悠里	社中2年
標語の部	眞海陽	東条中1年
	大西真生	米田小6年
	白井梨乃	三草小6年
	木下大登	東条西小5年
	セナリオ・フィオレラ	社中2年
	田中冴佳	東条中3年

(敬称略)

バレーボールチームが活躍



市内のバレーボールチーム「Blue Hearts」のみなさんが、兵庫県6人制バレーボールクラブ男子選手権大会で準優勝され、近畿大会に出場、第3位に入賞されました。おめでとうございます。

国際交流で輝く地域づくり



と意見交換を行いました。

座談会では、長年にわたり国際交流事業を実施し、人材育成や地域活性化などに取り組んできた4市長が、その内容や効果、今後の取組について話し合い、安田市長は、兵庫教育大学の外国人留学生や姉妹都市との交流事業について紹介しました。

なお、座談会の模様は、全国市長会機関誌「市政」11月号に掲載される予定です。

7月13日、東京都内で国際交流をテーマとした市長座談会が行われ、安田市長が、埼玉県秩父市長、栃木県下野市長、長崎県対馬市長

加東市・兵庫教育大学 連携プロジェクト 地元産野菜で新メニューづくり

市と兵庫教育大学の連携プロジェクトの一環として、学生らが市いずみ会の協力で、商品化や地産地消の推進若者の食生活改善を目的に、地元産野菜を使った新メニューづくりに取り組みました。

同大で2日間に分けて献立づくりと調理実習を行い、加東市産の夏野菜を煮込んだ「ラトウイユ」などを試作。デザート用には特産品の桃ジャム入り大福も仕上げました。

10月19日には、料理研究家白井操さんによる講演会も開催されます。(くわしくは10ページをご覧ください)

